

学校教育目標	～笑顔いっぱい 夢いっぱい 未来を創る東っ子～ ○学ぶ楽しさを知り、粘り強く学習に取り組む子を育てます。(知) ○自分と友達を大切に、豊かな心をもった子を育てます。(徳) ○心と体を鍛え、自ら心と体の健康づくりを進んでする子を育てます。(体) ○「まち」とのふれあいを大切に、共に生きる子を育てます。(公) ○様々な社会の変化に、柔軟に対応できる子を育てます。(開)				
	創立 25 周年 児童生徒数: 708 人	学校長 高橋 哲雄	副校長 津守 逸実	2 学期制	一般学級: 22 個別支援学級: 5
学校概要	主な関係校: 茅ヶ崎中学校 茅ヶ崎小学校 茅ヶ崎台小学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	茅ヶ崎中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
《問題発見・解決》 《心身たくましく生きる力》 《自分づくりに関する力》	茅ヶ崎中学校 茅ヶ崎小学校 茅ヶ崎台小学校 茅ヶ崎東小学校	・主体的に学習し、伝え合いながら学びを深める子ども(コミュニケーション力) ・協働的に解決策を見出し、実行する子ども(問題発見・問題解決能力) ・地域と自らかかわり、支え合う子ども(社会生活との関わり) ○授業研究テーマ「魅力ある茅ヶ崎中学区を目指して」 ・年2回の授業参観、研究協議会の設定 ・年1回の職員交流会 ・年2回(合唱交流・部活動見学会)での児童生徒同士の相互理解 ・年5回のコアメンバーによる推進協議会 ○ブロック共通の食の課題に即した食育推進や給食提供

中期取組目標	○全職員が学校経営に主体的に参画し、児童や保護者、地域から信頼される楽しく豊かな学校づくりを目指します。 ・一人ひとりの子どもが、学習の楽しさを実感しながら、主体的に問題解決に取り組む授業を推進し、学力の向上を図ります。 ・一人ひとりの子どもが、自己有用感をもち、自他との違いを認め、大切にしながら安心して学校生活が送れるようにします。 ・小中一貫ブロック校や家庭、地域と連携して、地域の中でともに子どもを育む学校づくりを進めます。
--------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

重点取組分野	具体的取組						
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">知</td> <td> 確かな学力 </td> <td> ①児童の実態をもとに教材研究を丁寧に行い、学習内容、学習方法、指導のねらいなどについて共通理解を図っていく。 ②学習計画を児童と考え、児童一人ひとりが学習のめあてを意識して学習に取り組むことで主体的な学びを構築し、資質・能力の育成を図るようにする。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部(学状)</td> <td></td> </tr> </table>	知	確かな学力	①児童の実態をもとに教材研究を丁寧に行い、学習内容、学習方法、指導のねらいなどについて共通理解を図っていく。 ②学習計画を児童と考え、児童一人ひとりが学習のめあてを意識して学習に取り組むことで主体的な学びを構築し、資質・能力の育成を図るようにする。	担当	教務部(学状)		
知	確かな学力	①児童の実態をもとに教材研究を丁寧に行い、学習内容、学習方法、指導のねらいなどについて共通理解を図っていく。 ②学習計画を児童と考え、児童一人ひとりが学習のめあてを意識して学習に取り組むことで主体的な学びを構築し、資質・能力の育成を図るようにする。					
担当	教務部(学状)						
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">徳</td> <td> 豊かな心 </td> <td> ①児童会活動やペア活動等、異年齢活動をさらに充実させる。 ②地域や保護者、福祉施設とのかかわりを大切にするとともに、思いやりの心や自己有用感を味わうことができるようにする。体験活動を豊かに行うことを通して、集団や社会の一員であることを実感しながら、思いやりの心や規範意識を育てる。 ③子どもの実態をもとに特別な教科「道徳」の指導方法や内容を研究していく。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>道徳部</td> <td></td> </tr> </table>	徳	豊かな心	①児童会活動やペア活動等、異年齢活動をさらに充実させる。 ②地域や保護者、福祉施設とのかかわりを大切にするとともに、思いやりの心や自己有用感を味わうことができるようにする。体験活動を豊かに行うことを通して、集団や社会の一員であることを実感しながら、思いやりの心や規範意識を育てる。 ③子どもの実態をもとに特別な教科「道徳」の指導方法や内容を研究していく。	担当	道徳部		
徳	豊かな心	①児童会活動やペア活動等、異年齢活動をさらに充実させる。 ②地域や保護者、福祉施設とのかかわりを大切にするとともに、思いやりの心や自己有用感を味わうことができるようにする。体験活動を豊かに行うことを通して、集団や社会の一員であることを実感しながら、思いやりの心や規範意識を育てる。 ③子どもの実態をもとに特別な教科「道徳」の指導方法や内容を研究していく。					
担当	道徳部						
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">体</td> <td> 健やかな体 </td> <td> ①スポーツ委員会を中心とした、学校全体での体力向上の取組を実施していく。誰でも取り組める運動を取り入れていきたい。また、地域ボランティアの方と連携した「いきいきキッズ」の活動でも児童の体力の向上を図っていく。 ②新体力テストの記録をSt☆dyNaviから確認できるので、体育の授業や学校生活で児童が活用できるようする。児童一人ひとりの体力アップの意識向上を図っていく。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>体育部</td> <td></td> </tr> </table>	体	健やかな体	①スポーツ委員会を中心とした、学校全体での体力向上の取組を実施していく。誰でも取り組める運動を取り入れていきたい。また、地域ボランティアの方と連携した「いきいきキッズ」の活動でも児童の体力の向上を図っていく。 ②新体力テストの記録をSt☆dyNaviから確認できるので、体育の授業や学校生活で児童が活用できるようする。児童一人ひとりの体力アップの意識向上を図っていく。	担当	体育部		
体	健やかな体	①スポーツ委員会を中心とした、学校全体での体力向上の取組を実施していく。誰でも取り組める運動を取り入れていきたい。また、地域ボランティアの方と連携した「いきいきキッズ」の活動でも児童の体力の向上を図っていく。 ②新体力テストの記録をSt☆dyNaviから確認できるので、体育の授業や学校生活で児童が活用できるようする。児童一人ひとりの体力アップの意識向上を図っていく。					
担当	体育部						
<table border="1"> <tr> <td style="background-color: yellow;">公開</td> <td> 地域連携 </td> <td> ①支援者の「見える化」: 学習支援(家庭科学習や1年生支援等)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②異学年交流の自律化: ペア活動や児童会活動において、高学年が下級生のために自発的に企画・運営する場面を増やし、社会情動的コンピテンシーを育む。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>児童支援・人権・福祉・地域</td> <td></td> </tr> </table>	公開	地域連携	①支援者の「見える化」: 学習支援(家庭科学習や1年生支援等)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②異学年交流の自律化: ペア活動や児童会活動において、高学年が下級生のために自発的に企画・運営する場面を増やし、社会情動的コンピテンシーを育む。	担当	児童支援・人権・福祉・地域		
公開	地域連携	①支援者の「見える化」: 学習支援(家庭科学習や1年生支援等)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②異学年交流の自律化: ペア活動や児童会活動において、高学年が下級生のために自発的に企画・運営する場面を増やし、社会情動的コンピテンシーを育む。					
担当	児童支援・人権・福祉・地域						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> <td> ①毎月児童面談やアンケート実施、児童へSOSの出し方を伝え、いじめの早期発見に努める。認知したいじめは、疑いでもいじめ防止対策委員会を開きチーム支援に繋げる。 ②児童へのアセスメントを通じて未然防止と学級風土改善に取り組む。再発防止のため、関係児童への指導や関係機関と連携する。 ③児童や保護者の不安に寄り添うことができるよう、相談窓口を知らせ、支援方法や見守りなど共に考えられるようにする。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>児童指導部</td> <td></td> </tr> </table>	いじめへの対応		①毎月児童面談やアンケート実施、児童へSOSの出し方を伝え、いじめの早期発見に努める。認知したいじめは、疑いでもいじめ防止対策委員会を開きチーム支援に繋げる。 ②児童へのアセスメントを通じて未然防止と学級風土改善に取り組む。再発防止のため、関係児童への指導や関係機関と連携する。 ③児童や保護者の不安に寄り添うことができるよう、相談窓口を知らせ、支援方法や見守りなど共に考えられるようにする。	担当	児童指導部		
いじめへの対応		①毎月児童面談やアンケート実施、児童へSOSの出し方を伝え、いじめの早期発見に努める。認知したいじめは、疑いでもいじめ防止対策委員会を開きチーム支援に繋げる。 ②児童へのアセスメントを通じて未然防止と学級風土改善に取り組む。再発防止のため、関係児童への指導や関係機関と連携する。 ③児童や保護者の不安に寄り添うことができるよう、相談窓口を知らせ、支援方法や見守りなど共に考えられるようにする。					
担当	児童指導部						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> <td> ①会議の精選で生まれた時間を「児童一人ひとりについて語り合う対話(ケース会議)」に充て、情報の共有スピードを上げる。 ②メンターチームの活動を「教え合う」から「共に研究する」へ深化させ、若手が自らの実践に熱中できる環境を支援する。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部</td> <td></td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		①会議の精選で生まれた時間を「児童一人ひとりについて語り合う対話(ケース会議)」に充て、情報の共有スピードを上げる。 ②メンターチームの活動を「教え合う」から「共に研究する」へ深化させ、若手が自らの実践に熱中できる環境を支援する。	担当	教務部		
人材育成・組織運営(働き方)		①会議の精選で生まれた時間を「児童一人ひとりについて語り合う対話(ケース会議)」に充て、情報の共有スピードを上げる。 ②メンターチームの活動を「教え合う」から「共に研究する」へ深化させ、若手が自らの実践に熱中できる環境を支援する。					
担当	教務部						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域学校協働活動</td> <td> ①支援者の「見える化」: 学習支援(ミシン学習や1年生支援)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②学校の老朽化も見られることから施設の点検を充実させて安全管理を充実させていく。 </td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部</td> <td></td> </tr> </table>	地域学校協働活動		①支援者の「見える化」: 学習支援(ミシン学習や1年生支援)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②学校の老朽化も見られることから施設の点検を充実させて安全管理を充実させていく。	担当	教務部		
地域学校協働活動		①支援者の「見える化」: 学習支援(ミシン学習や1年生支援)に来てくれるボランティアの方々を児童に詳しく紹介し、「地域の一員」としての自覚を促す機会を設けます。 ②学校の老朽化も見られることから施設の点検を充実させて安全管理を充実させていく。					
担当	教務部						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">b8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	b8			担当			
b8							
担当							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">b9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	b9			担当			
b9							
担当							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">b10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	b10			担当			
b10							
担当							